任天堂 ファミリーコンピュータ™

取り扱い説明書

Toei Animation Co., Ltd.

TDF-AK

このたびは東映動画・ファミリーコンピュータ用ゲームカセット「仮面の忍者 赤影」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
御使用の前に取り扱い方、御使用上の注意など、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用方法で御愛用下さい。
なお、この「取扱説明書」は大切に保管して下さい。

使用上の注意

(1)カセットを交換する時は、必ず電源を切って下さい。
(2)端子部に手を触れたり、水に濡らさないようにして下さい。
(3)極端な温度条件下での使用や保管は、避けて下さい。
(4)シンナー、ベンジン、アルコール等の揮発油で拭かないで下さい。
(5)強いショックを与えたり、分解しないで下さい。

赤影のゲーム世界

時は戦国、群雄割拠の時代。
栄の町の富を手中に収め、天下を狙う悪の教団「金目教」があった。信長の密命を受け、栄の町を守るべく、「影一族」の若き忍者が、金目教に挑んでいった。
次々に襲いかかってくる刺客を倒し、赤影はついに金目教の本拠地である「金目像」にたどりついた。
そこで赤影は、信じられない光景を見た。
巨大な金目像が動きだしたのである……。
辛くも撃破した赤影は、金目像が実は巧妙な西洋カラクリで出来ていたことを知る。
そして、その中に一つの「巻き物」を発見した。
それにより、金目教の本拠地はここではなく、「幻魔城」という城だということ、金目教の教祖である「幻妖斎」もおそらくそこにいるらしい、との目星がついた。しかし、その巻き物は何本かあり、そのすべてがそろった時、それが意図するものが明らかになるという……。

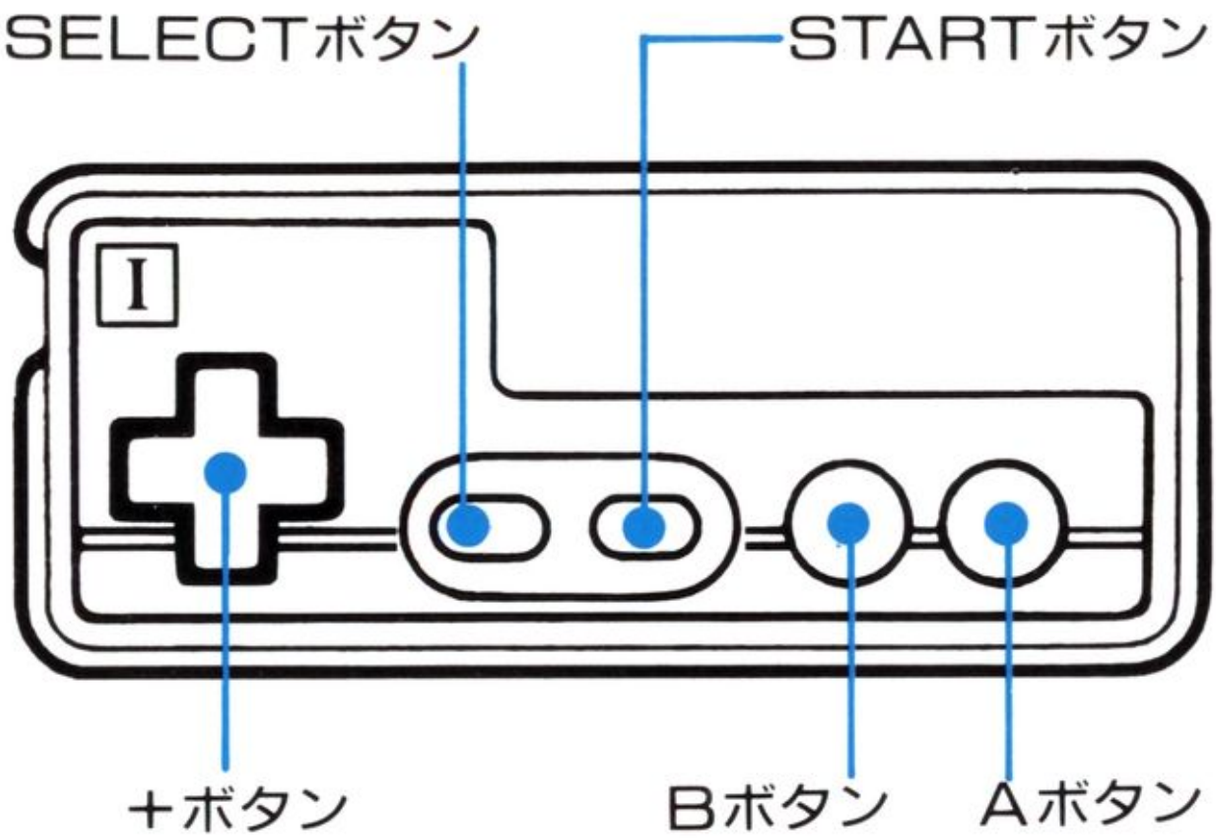
幻魔城はどこにあるのか？　そこには何が待ちうけているのか？
赤影、青影、白影たちの新たな旅が今、始まる――。

もくじ

コントローラー各部の名称と操作説明 …… P4
遊び方 …… P6
コンティニューモード …… P7
ゲーム進行 …… P7
ゲーム画面構成 …… P9
パラメーター表示部について …… P10
武器アイテム表示 …… P11
登場キャラクター …… P14

1.コントローラー各部の名称と操作説明

[I]コントローラー



●＋ボタン

＊横スクロール画面の時

上を押す……家などに入る。

左を押す……左へ移動。

右を押す……右へ移動。

下を押す……しゃがむ、井戸などに入る。

＊フカン画面の時

上を押す……上へ移動。

左を押す……左へ移動。

右を押す……右へ移動。

下を押す……下へ移動。

（フカン画面の時の武器は向いている方向へ飛びます）

＊ポーズ時（武器、アイテム等のセレクト）

○上又は下……武器↔忍術↔アイテムの切り替え。

○右又は左……武器、忍術、アイテムの選択。

●Aボタン

ジャンプ

ポーズ画面で選択した武器・忍法・アイテムの決定に使う。

富蔵（とみぞう）に会ってゲームに戻る時にも使う。

※アイテム等を決定した時に、ポーズも解除されますので注意して下さい。

●Bボタン

攻撃(武器、忍法)またはアイテムの使用。

●SELECTボタン

ゲーム中は使用しません。
ポーズ時にこのボタンを押すことで、サブ画面に移行します。

●STARTボタン

ゲームを始める時に使う。
ゲームの中断(ポーズ機能)。
(ポーズ中は、武器・アイテム等のセレクトが出来ます。)
※[I]このゲームではIIコントローラーは使用しません。

2. 遊び方

プレーヤーは「赤影」を操作して、隠されている「巻き物」をすべて集めて、幻魔城への潜入を果たし甲賀幻妖斎の野望を打ち砕いて下さい。

3. コンティニューモード

ゲームが終了後「ＳＴＡＲＴボタン」を押します。ゲームが終了した所のシーンの最初から始まります。コンティニューは５回使えます。

4. ゲーム進行

ゲームは３つのストーリーに分かれており、次のようになっています。

ストーリー１…栄の町⇨甲賀の森⇨岩谷村⇨大鷲の森⇨鬼念坊の森⇨鬼面山⇨金目像。

ストーリー２…前出の各ステージに「武家屋敷」が加わり、合計８ステージの中で巻き物を捜します。

ストーリー２では、各ステージの終わりに十字路やＴ字路を設け、プレーヤーは地図（巻き物）に

したがって、各ステージの間を歩きまわります。このシーンだけの富蔵の情報もあります。

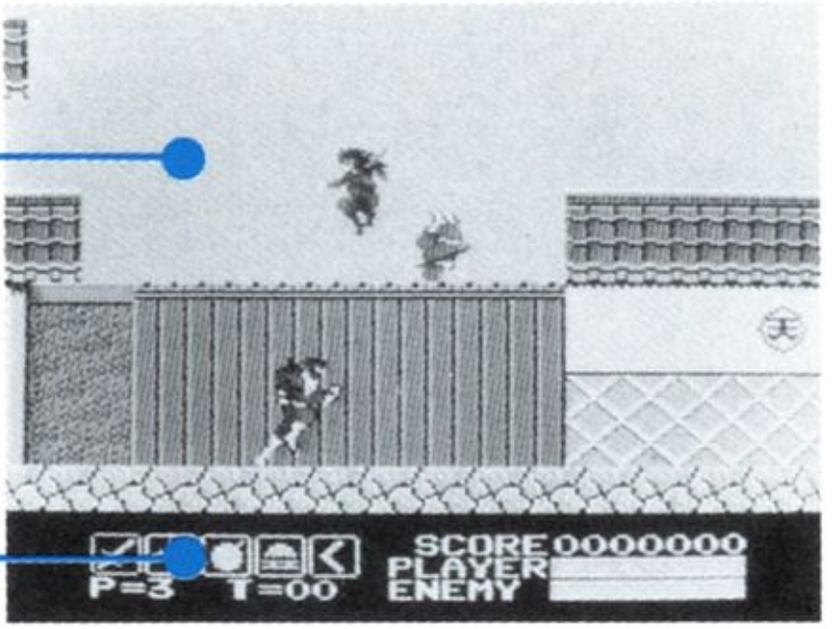
ストーリー3…ストーリー2で、すべて巻き物をそろえて幻魔城への道を発見したら、いよいよストーリー3「幻魔城潜入」です。

ゲームの進行に必要なアイテムや忍法などは、各シーンの中にいる「からくり富蔵」の隠れ家を見つけ出して、もらって下さい。（たとえば森の木にマークがあったりします。）

※富蔵の隠れ家への入り方は、最初の操作方法の所に書いてあります。

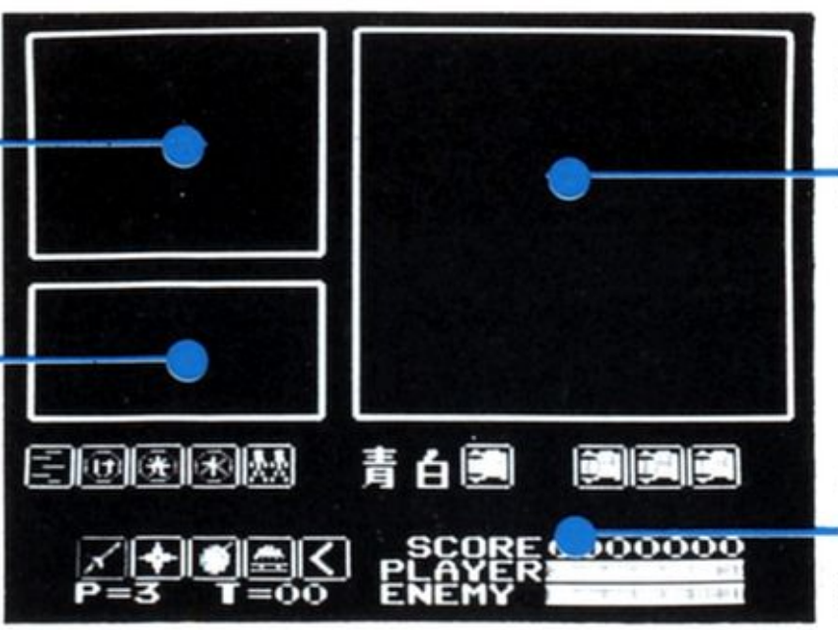
5. ゲーム画面構成

ゲーム画面



この画面でゲームを進行します。(横スクロールと固定画面があります。) ゲーム中にＳＴＡＲＴボタンを押すと、ゲームが中断して武器、忍法、アイテムを選択します。

ポーズ画面　サブ画面



ポーズ中にＳＥＬＥＣＴボタンを押すと、このサブ画面になります。
「巻き物」による地図の表示や、富蔵に会うと情報が聞けます。

6. パラメーター表示部について

使用している武器（点滅（てんめつ）している）

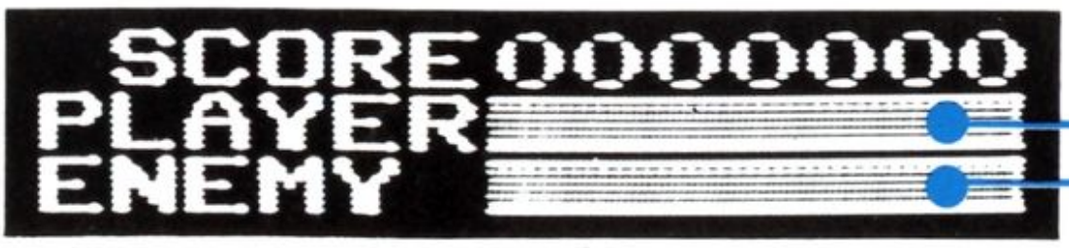
赤影の残り

青影・白影・忍法の残り時間

ポーズ画面で選択の時、点滅が速いのは、現在持っている武器・忍法・アイテムで、点滅が遅いのは、持っていないので使用出来ない物です。

スコア

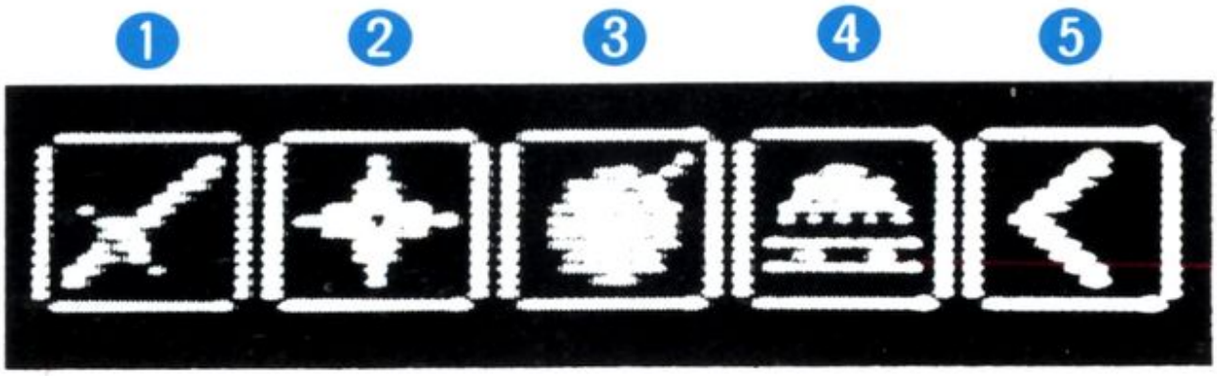
プレーヤーの残りパワー



敵ボスキャラの残りパワー

7. 武器アイテム表示

●武器



❶忍者刀(にんじゃとう)：忍者の最もベーシックな武器です。

❷手裏剣(しゅりけん)：遠方の敵を倒します。

❸爆弾(たんじん)：投げると着地した所で爆発します。

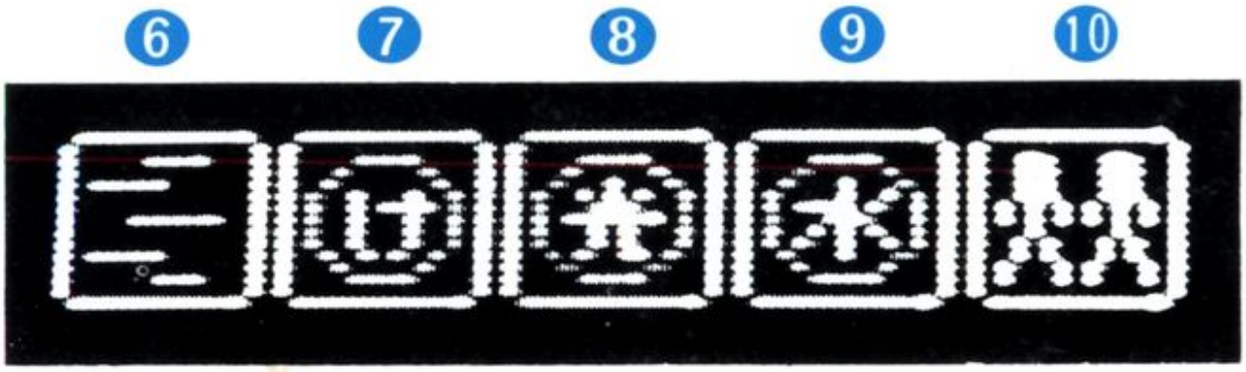
❹地雷火(じらいか)：投げると着地した所で止まり、敵が踏むと爆発します。

❺ブーメラン型手裏剣(ぶうめらん)：敵をなぎたおしながら飛び手元に戻って来ます。

その他(イ)正峰(まさみね)：奥飛騨の忍鍛冶がきたえたもので、すばらしい切れ味をほこります。

その他(口)飛騨十字(ひだじゅうじ)：普通の手裏剣とちがって軽いので連続して2発投げることが出来ます。

●忍法(数に制限(せいげん)があります)



❻みだれ髪(みだれがみ)：投げると漂うように飛んでいき、相手にからみつき、ダメージをあたえます。しかし、強い敵には効果がない場合があります。

❼煙り玉(けむりだま)：これを使うと、赤影が点滅(てんめつ)して一定時間無敵(むてき)になります。

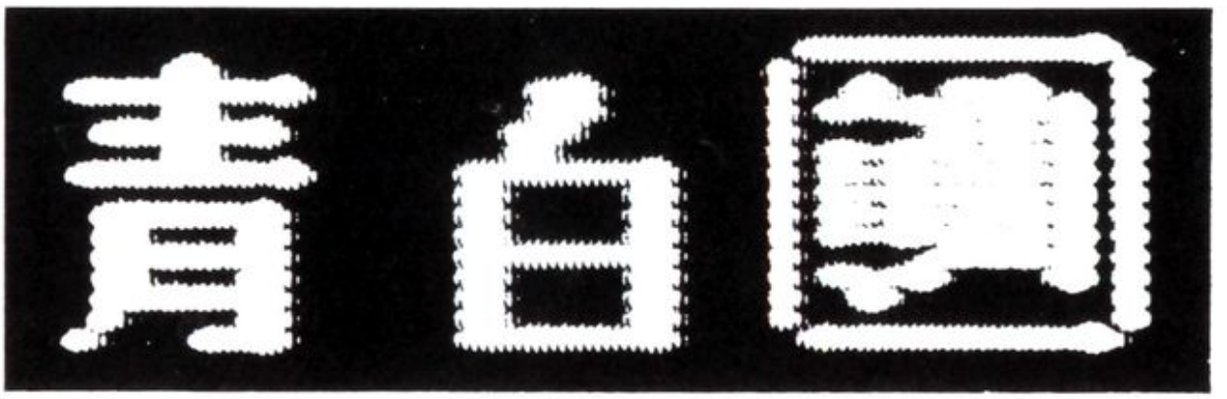
❽光り玉(ひかりだま)：投げると閃光(せんこう)を発し、画面内の敵をすべてやっつけます。ただし、ボスキャラクターには、ダメージしかあたえられません。

❾呪水の玉(じゅすいのたま)：呪いのかかった水の入ったガラス玉。この玉には、ある謎(なぞ)が秘めてあります。

⑩空玉(うつだま)：これを使うと分身の術が使えます。

●アイテム(回数に制限があります)

⑪ ⑫ ⑬



⑪青の呼(よ)び子(あおのよびこ)：青影を呼び出す時に使います。

⑫白の呼び子(しろのよびこ)：白影を呼び出す時に使います。

⑬巻き物(まきもの)：すべての「巻き物」を揃えて、ある場所で使う(Bボタン)と、幻魔城への道が開けます。

●敵を倒して得られる物

ちからの玉：パワーメーターを1/4復活。

うつし身の玉：１回だけ自分を守ってくれる。

呪水の玉：闇天竺（やみてんじく）を倒すと出現する。

8. 登場キャラクター

●味方キャラクター（飛驒忍者）

赤影

このゲームの主人公です。武器、忍法、アイテムを使いわけて下さい。

青影
ポーズ画面で呼び出せます、時間制限。武器はブーメランです。赤影よりも速く走れます。

白影
ポーズ画面で呼び出せます、時間制限。武器は錫杖（しゃくじょう）です。赤影よりも体力があります。

青影、白影はストーリー３では使えません。

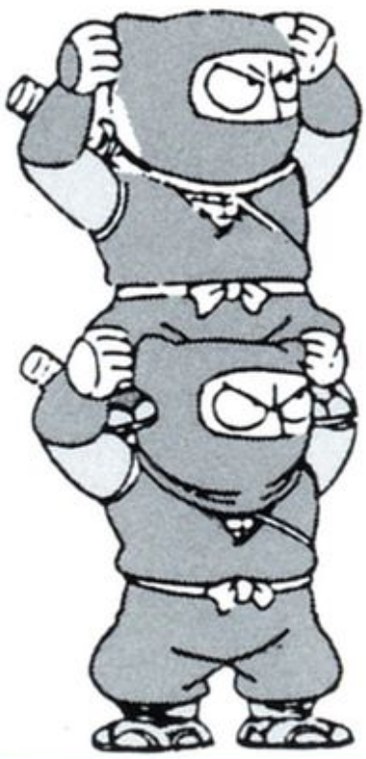
からくり富蔵（とみぞう）

サブ画面に登場、ゲーム中ある場所で会えます。赤影に力をかしてくれます。

青影、白影では富蔵に会えません。

●敵キャラクター(甲賀忍者（こうがにんじゃ）)

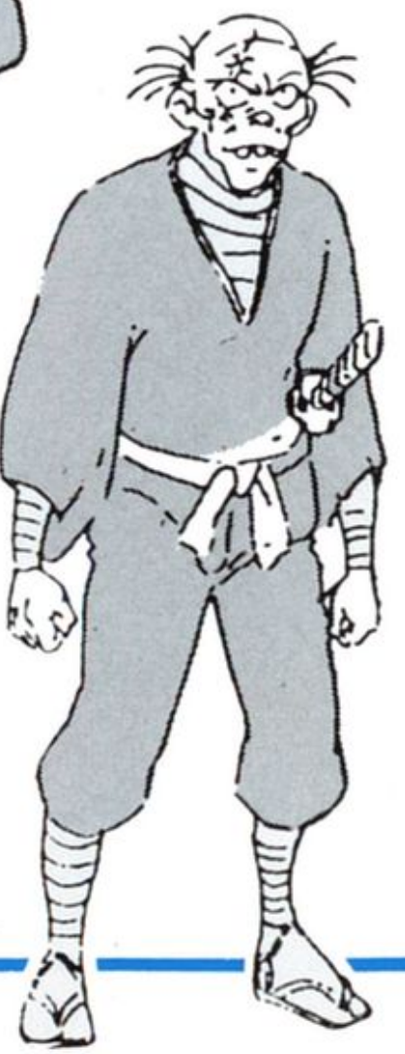
手下1
小さいが肩車をして、ジャンプをする。武器は手裏剣。



手下2
走って来て、途中で宙返りをする。武器は手裏剣と刀。

手下３
地中から飛び出して来る。武器は手裏剣。

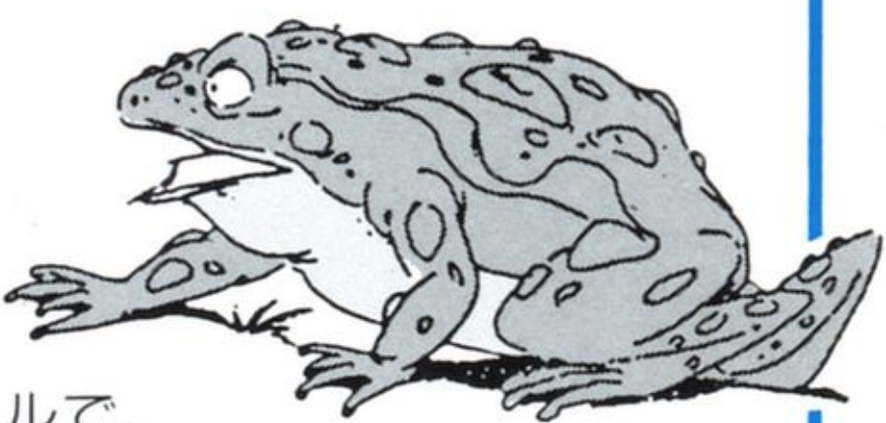
手下４
上空から降りて来る、又は地上から上空へ、ジャンプする、武器は刀。



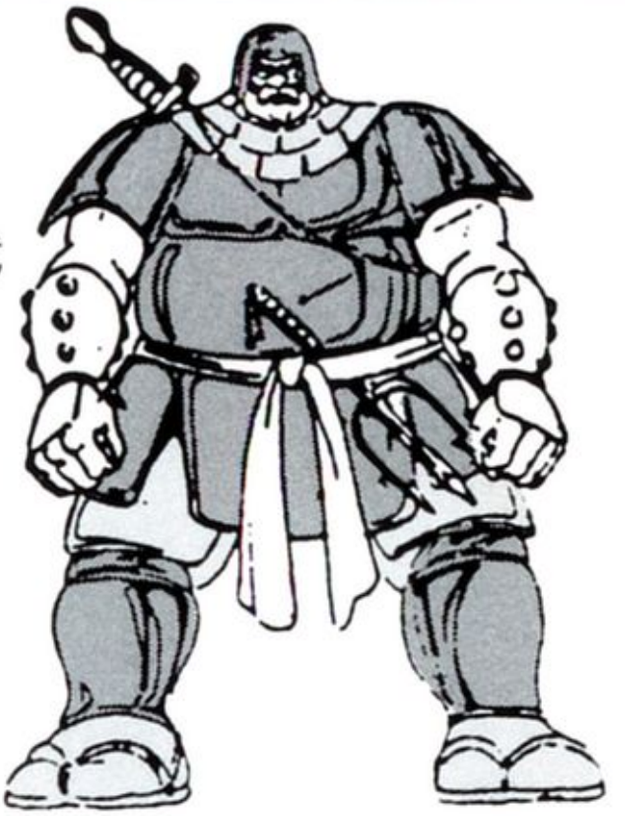
邪鬼
力は弱いが不死身(ふじみ)です。

ムササビ小六
空中殺法「ムササビ飛翔剣」の使い手です。

ガマ法師
大ガマ、小ガマを操り攻撃してきます。

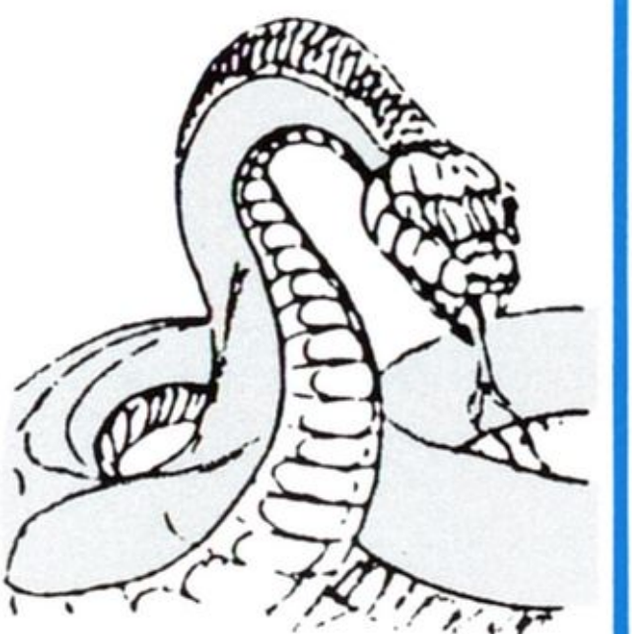


大ガマ
巨大なカエルで、口から小ガマを吐き出します。



岩鉄
鎧を着ている。武器は巨大な刀。

おろち丸
縦笛を使って大蛇を操ります。



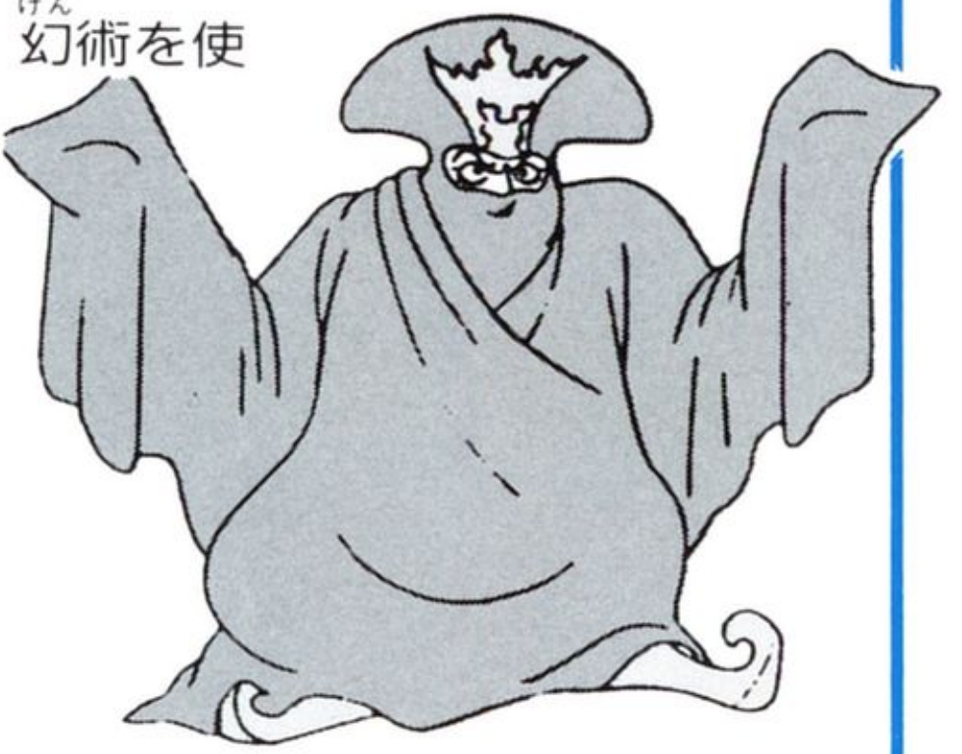
大蛇
おろち丸に操られる蛇です。

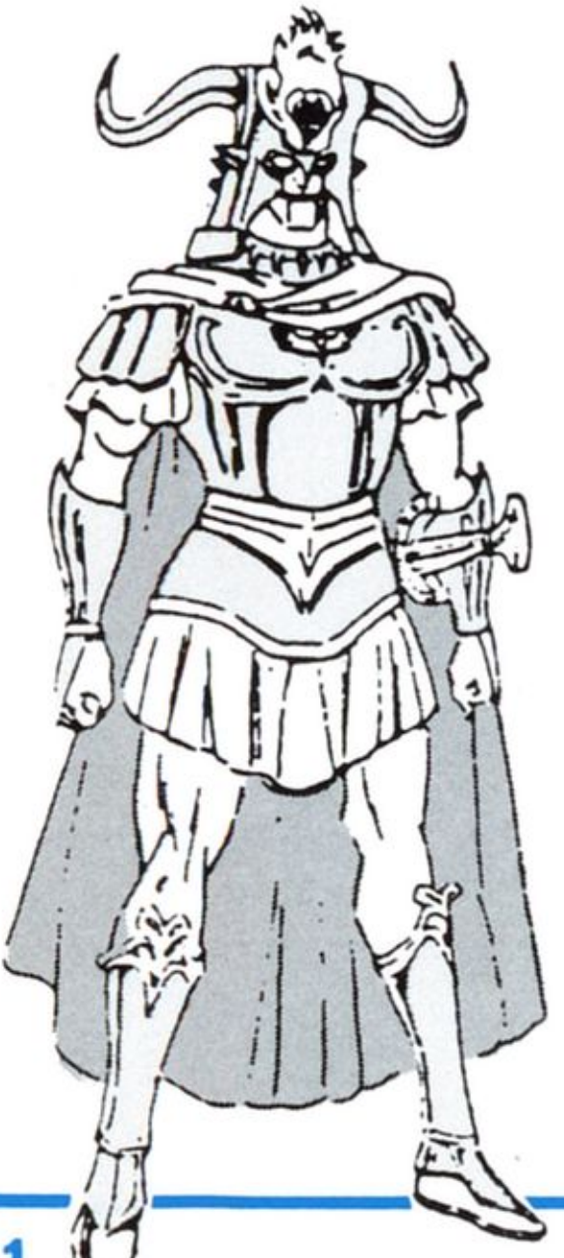
鬼念坊
巨大な火炎を吹きます。

夜叉王（やしゃおう）
「金縛り（かなしば）」の術の使い手です。

闇天竺（やみてんじく）

催眠術（さいみん）、幻術（げん）を使います。





魔童子（まどうじ）

雷のエネルギーを利用して戦います。全身を金属のヨロイでかためているので、ある物がないと倒すことができません。

霞丸（かすみまる）
剣は赤影と同等の腕を持ち、さらに幻術を使ってきます。

幻妖斎（げんようさい）
金目教の教祖。すべての幻術使いの総元締（そうもとじ）めです。

Toei Animation Co., Ltd.

東映動画株式会社・映像事業部
〒160 東京都新宿区新宿5-17-11 白鳳ビル TEL 03(200)8587代

共同開発　有限会社ショウエイ・システム
〒101 東京都千代田区神田佐久間町3-21 岡田ビル2F TEL 03(864)5610代

©光プロ・NTV・東映動画　1988東映動画　ショウエイ・システム

商品には万全を期しておりますが、万一不良品がございましたら、
故障状態を詳しくお書きになり、御買上の小売店にご相談下さい。

ファミリーコンピュータ・ファミコンは任天堂の商標です。